

## ■ 避難行動要支援者名簿の掲載要件設定

### 1 清須市における避難行動要支援者の要件設定の考え方

要介護状態区分、障害支援区分、家族の状況等を考慮した要件とする。

また、設定した要件から漏れた者であっても、現在災害時要援護者登録台帳に登録されている者や自ら名簿への掲載を求める者に対しても配慮する仕組みが必要である。

#### 【自ら避難することが困難な者についての例】

生活の基盤が自宅にある方のうち、以下の要件に該当する方

- ① 要介護認定3～5を受けている者
- ② 身体障害者手帳1・2級（総合等級）の第1種を所持する身体障害者（心臓、じん臓機能障害のみで該当するものは除く）
- ③ 療育手帳A判定を所持する知的障害者（障害児の場合はA及びB判定）
- ④ 精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持する者で単身世帯の者
- ⑤ 市の生活支援を受けている難病患者
- ⑥ 上記以外で自治会が支援の必要を認めた者

愛知県作成(平成26年12月)「市町村のための災害時要配慮者支援体制構築マニュアル」から抜粋

#### 清須市災害時要援護者登録台帳の登録要件

- ① 70歳以上のひとり暮らし高齢者
- ② 70歳以上の高齢者世帯
- ③ 在宅の要介護高齢者（要介護度3～5）
- ④ 身体障害者手帳（1～3級）
- ⑤ 療育手帳（A判定）
- ⑥ 上記に準ずる者

### 2 清須市避難行動要支援者名簿の掲載要件（素案）

生活の基盤が自宅にある者のうち、以下の要件に該当する者

- ① 要介護認定3～5を受けている者
- ② 身体障害者手帳1・2級（総合等級）を所持する身体障害者（心臓、じん臓等の内部機能障害のみで該当するものは除く）
- ③ 療育手帳A判定を所持する知的障害者
- ④ 精神障害者保健福祉手帳1級を所持する者で単身世帯の者
- ⑤ その他市長が認める者（原則として、情報提供に同意が必要）
  - ・ 70歳以上のひとり暮らし高齢者
  - ・ 70歳以上の高齢者世帯
  - ・ 難病患者
  - ・ 避難支援等関係者が支援の必要を認めた者

など

【資料4】

清須市災害時要援護者登録台帳の登録要件と清須市避難行動要支援者名簿掲載要件（素案）の比較

要件		災害時要援護者登録台帳 (983名)	避難行動要支援者名簿
70歳以上のひとり暮らし高齢者		○ (445名)	△ <2, 458名>
70歳以上の高齢者世帯		○ (295名)	△ <3, 354名>
要介護認定3～5		○ (36名)	○ <863名>
身体障害者手帳 1・2級	視覚、聴覚等の機能障害、肢体不自由	○ (156名)	○ <529名>
	心臓、じん臓等の内部機能障害		△ <360名>
身体障害者手帳3級		○ (62名)	△ <479名>
療育手帳A判定		○ (39名)	○ <168名>
精神障害者保健福祉手帳1級の単身者		△	○ <48名>
各要件に準ずる者	難病患者	△	△
	避難支援等関係者が支援の必要を認めた者	△ (1名)	△

○は要件を満たす者、△は要件に準ずる者

( )は災害時要援護者台帳登録者数 重複含む

< >は避難行動要支援者要件（素案）該当者概数 重複・施設入所者等含む